



立 監 第 810 号
令和 4 年 3 月 28 日

立川市長
清 水 庄 平 殿

立川市監査委員 村 木 良 造
同 土 谷 伸 明
同 頭 山 太 郎

令和 3 年度第 3 回定期監査の結果について（報告）

地方自治法第 199 条 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定に基づき監査を実施したので、
同条第 9 項の規定により、その結果を別紙のとおり報告する。

この監査結果に基づき、またはこの監査結果を参考として、監査の対象に係る措置を
講じたときは、同条第 14 項の規定により、監査委員に通知するものとする。

令和 3 年度第 3 回定期監査結果報告書

第 1 監査の範囲

1 監査の種類

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査

2 監査の対象

令和 3 年 4 月 1 日から令和 3 年 12 月 31 日までの市民生活部所管の事務の執行等

3 監査の着眼点

事務の執行が法令等に基づき、適正かつ正確に行われているかを主眼とし、下記項目について検証した。

- (1) 予算の執行事務は適正に行われているか
- (2) 現金、郵券等の管理は適正に行われているか
- (3) 収入、支出事務は、その根拠となる法令等に従い適正に行われているか
- (4) 契約事務は、その根拠となる法令等に従い適正に行われているか
- (5) 財産（施設、備品等、債権等）は適正に管理、使用されているか
- (6) 財務会計システム等による入力等の運用が正確に処理されているか
- (7) その他財務及び事務事業に関する必要事項

4 監査の実施内容

監査の対象が地方自治法第 2 条第 14 項及び第 15 項の規定の趣旨に従って、適正かつ効率的に行われているかについて、関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取し、立川市監査基準に基づき監査を実施した。

監査の期間は、令和 4 年 1 月 4 日から同年 3 月 28 日まで。

第 2 監査の結果

事務の執行は、監査した限りにおいて、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められたが、是正及び改善を要する事項が一部に見受けられたので、以下に述べる。

1 歳入予算の執行状況について

調定票及び関係書類について調査したところ、おおむね適正に処理されていたが、次のような点が見受けられた。適正に事務の執行をされたい。

- (1) 誤ったフォルダに保存されているものがあった。（防災課）
- (2) 毎月末日までにその月分を納付しなければならない使用料に係る調定の作成日が、翌月以降となっているものがあった。（住宅課）

2 歳出予算の執行状況について

起案文書回付票、当該添付書類及び関係書類等について調査したところ、おおむね適正に処理されていたが、次のような点が見受けられた。適正に事務の執行をされたい。

(1) 報酬について

- ① 「支払いのお知らせ」に記載している内容に誤りがあるものがあった。
(防災課)

(2) 報償費について

- ① 起案文書回付票に記載している内容に誤りがあるものがあった。(生活安全課)
- ② 規則で規定された手続きの実施が確認できないものがあった。(住宅課)

(3) 交際費について

- ① 前月分の清算と当月分の支払いが当月末日に処理されているものがあった。(防災課)

(4) 需用費について

- ① 文書を保存しているフォルダと異なるフォルダ名で登録しているものがあった。(市民課)
- ② 起案文書回付票に修正テープを使用しているものがあった。(住宅課)
- ③ 条例で使用者の負担とするものについて、市が費用を負担しているものがあった。(住宅課)

(5) 役務費について

- ① 「郵便発送依頼票」に担当者名、件名等の記入がないもの、宛先に市内・市外と印刷しているものなどがあった。(生活安全課)(市民課)(防災課)(住宅課)
- ② 「郵便振替受け払い票」に口数の記載がない(空欄となっている)ものがあった。(市民課)
- ③ 一括くんによる郵便料の支払いがないことについて、課長が確認していなかった。(市民課)
- ④ 起案文書回付票に記載している内容に誤りがあるものがあった。(市民課)
- ⑤ 文書を保存しているフォルダと異なるフォルダ名で登録しているものがあった。(住宅課)

(6) 委託料について

- ① 「作業報告書」等に収受印、課長までの決裁がないものがあった。(生活安全課)(市民課)
- ② 事業者から提出された「一部再委託申請書」に「砂消しゴム」を使用して訂正されているものがあった。(生活安全課)
- ③ 「一部再委託承認・不承認書」に記載した代表者名が、契約書・申請書と異なっているものがあった。(生活安全課)
- ④ 伺兼決定起案文書回付票の起案年月日が、委託契約日以前となっているものがあった。(生活安全課)

- ⑤ 「概算払い」で、その旨の記載がない支出負担行為伺書兼決定書があった。(生活安全課)
- ⑥ 「請書」に代表者の肩書が記載されていないものがあった。(生活安全課)
- ⑦ 事業者から提出された書類を紛失したことなどから、適正に委託事業が実施されているかの確認ができないなど、不適切な状態となっている。(市民課)
- ⑧ 委託事業者から提出された「請求書」に債務者(立川市長)の記載がなかった。(市民課)
- ⑨ 契約書で規定している「名簿」が事業者から提出されていなかった。(窓口サービスセンター)
- ⑩ 「点検報告書」に記載されている破損等への対応をしていないものがあった。(防災課)
- ⑪ 「品質管理チェックリスト(中間)」を作成していないものがあった。(防災課)
- ⑫ 契約前に業務が終了しているものがあった。(防災課)
- ⑬ 「変更契約書」を交わすことなく、また、協議書等の記録を残さずに契約内容を変更しているものがあった。(防災課)
- ⑭ 委託した事業(修繕)に要した費用の確認等できないものがあった。(住宅課)
- ⑮ 文書を保存しているフォルダと、異なるフォルダ名で登録しているものがあった。(市民協働課)

(7) 使用料及び賃借料について

- ① 「土地賃貸借契約書」を交わすことなく、もしくは更新せずに地代の支払いを行っているものがあった。(防災課)
- ② 起案文書回付票の記載に誤りがあるものがあった。(防災課)

(8) 負担金補助及び交付金について

- ① 規則等の規定とは異なる対象に補助金等を交付しているものがあった。(住宅課)(市民協働課)
- ② 規則等に定められた様式とは、異なる様式を使用しているものがあった。(生活安全課)(防災課)(住宅課)(市民協働課)
- ③ 要綱に記載されている団体の名称が異なっているものがあった。(生活安全課)
- ④ 「概算払い」で、その旨の記載がない支出負担行為伺書兼決定書があった。(生活安全課)
- ⑤ 「予備費充当申請書」の起票日より、当該予備費充当の原因となった申請書の日付(申請日)が後となっていた。(生活安全課)
- ⑥ 確定通知日から支出命令起案文書回付票の起案年月日までの期間が5か月となっているものがあった。(生活安全課)
- ⑦ 要綱等に規定された申請書や完了届に添付する書類が整理されていないものがあった。(防災課)

- ⑧ 添付書類が空欄で記載がないもの、規則で求めている書類が添付されていないものがあった。(防災課)
- ⑨ 根拠となる規則の名称を間違えて、起案文書回付票等に記載しているものがあった。(住宅課)
- ⑩ 要綱で規定された控除を行わずに助成金を交付していた。(住宅課)
- ⑪ ホームページに添付している要綱等に、記載が不足しているものがあった。(住宅課)
- ⑫ 提出された申請書等を市職員が訂正しているものがあった。(市民協働課)

3 備品について

備品調書及び備品を抽出して検査したところ、おおむね適正に管理されていたが、次のような点が見受けられた。適正に管理されたい。

- (1) 「設置場所等」が不明確なもの、記載がない(空欄となっている)ものがあった。(市民課)(住宅課)(防災課)(市民協働課)
- (2) 「非活用」なもの、「廃棄」や「所管異動」の手続きがされていないものがあった。(生活安全課)(市民課)(防災課)
- (3) 備品等の管理が不適切(保管場所や数量の把握ができないなど)で、早急に対策が必要な状態となっている。(防災課)

4 現金取扱について

立川市公金取扱指針に基づく帳票は整備されており、現金及び現金出納印について実査したところ、おおむね適正に取り扱われていたが、次のような点が見受けられた。適正に取り扱われたい。

- (1) 会計課で指定している「現金出納簿」の様式とは異なる様式を使用しているものがあった。(市民課)
- (2) 収納した現金(10万円以上)を翌日までに金融機関に払い込んでいないものがあった。(市民課)
- (3) 「現金出納簿」の残高欄等の記載がないものがあった。(生活安全課)

5 郵券・金券等の管理について

郵券・金券等管理簿について調査したところ、おおむね適正に管理されていたが、次のような点が見受けられた。適正に管理されたい。

- (1) 記入されている金額に誤りがあるもの、修正テープを用いているもの、月計の記載がないものなどがあった。(市民課)(防災課)(市民協働課)

6 車両管理状況について

車両について実査したところ、おおむね適正に管理されていた。

7 自動車運行日誌について

自動車運行日誌について調査したところ、おおむね適正に記入されていたが、次のような点が見受けられた。適正に記入されたい。

- (1) 運行日誌が記載されていないもの、「給油」の記録（年月日）に誤りがあるものがあつた。（防災課）

8 被服貸与簿について

被服貸与簿について調査したところ、おおむね適正に管理されていたが、次のような点が見受けられた。適正に管理されたい。

- (1) 貸与規程と異なる名称で記入しているものがあつた。（防災課）

9 その他

(1) 文書の訂正について

- ① 文書の訂正方法が不適切であるもの（訂正印がないなど）が散見された。
また、紙と電子の双方で決裁する文書の訂正について、紙文書のみ訂正を行い、文書管理システムに登録されている電子データ（フォルダ名、内容等）は訂正せずに、完結処理しているものが散見された。こうしたことから、後に参照作成機能を使用して作成した文書に、誤っているものなどがあつた。適正に事務を執行されたい。（市民課）

(2) 会計課からの通知について

- ① 会計管理者からの通知に通知日や収受印がないもの、また、決裁していないものがあつた。適正に事務を執行されたい。（市民課）

(3) 帳票作成基準に規定された様式の作成について

- ① 要綱に規定された様式が帳票作成基準とは異なる仕様となっているものがあつた。適正に修正等されたい。（防災課）